

教科	総合的な学習の時間	学年	第4学年
----	-----------	----	------

単元名	時数	単元の到達目標（小単元のねらい）	単元のまとまりの評価規準		
			【知識・技能】	【思考・判断・表現】	【主体的に学習に取り組む態度】
もに生きる（視覚障害者理解）	10	障害について理解を深め、社会には様々な人がいることを理解し、お互いを尊重できる思いやりの心を育てる。	○障害のある方への理解を深めることができる。	○言葉の大切さや相手の立場になって考え、協力し合うことの重要性に気が付くことができる。	○障害者についての事前学習での調べ学習で目的意識をもって活動している。
コンピューターリテラシー プログラミング教育	2	プログラミング体験教材（プログラミン、アルゴリズム等）の初歩的な操作を習得し、プログラミング教育に慣れ親しむ。	○プログラミング教材を通して簡単なプログラミングのアルゴリズムを理解し、問題を解決するために簡単な操作することができる。	○よりよい方法を考えたり、解決方法を工夫することができる。 ○作品を作り、自分の作品の良さや友達の作品の良さを認めることができる。	○プログラミング教材に慣れ親しみ、ICT機器をすすんで活用しようとしている。
緑のボランティア	10	葛西臨海公園の水生生物について調べ、生物の生態や自然環境の大切さについて興味・関心をもつことができる。	○ボランティアについて調べたり、ボランティア活動に協働して取り組んだりする活動を通して、ボランティア活動をしている人々がいることやその人々の思いや願い、取組を理解できるようにする。	○実際行われているボランティア活動の特徴を捉え、自分ができることはないかと考えることができるようにする。	○社会のために自分ができる具体的なボランティアの取組を考え、主体的に行動することができるようにする。
日本のよさを伝えよう	3	日本について調べることにより、日本の文化や自然のよさを感じることができる。	○日本のよさについて知ることができる。	○調べたことをわかりやすく発表することができる。	○友達と協力して、調べたり、まとめたりすることができる。

令和6年度 評価規準

学校名：江戸川区立南葛西第三小学校

<p>都道府県を調べよう</p>	<p>10</p>	<p>自分のテーマから発生した疑問について、その解決にあった手段を選択し必要な情報を収集することができる。</p>	<p>○各都道府県によって、特産品や伝統文化に違いがあることを知ることができる。</p>	<p>○自分の調べるテーマを決め、その解決にあった手段を選択し、必要な情報を収集することができる。自分の調べたことの中から、発信したいことを明確にし、わかりやすくまとめることができる。</p>	<p>○自分で課題設定をし、その解決に向けて活動して、より多くの人に発信しようとすることができる</p>
------------------	-----------	---	--	--	--